



## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成26年8月1日

上場会社名 ディーブイエックス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3079 URL http://www.dvx.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 若林 誠  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 (氏名) 魚住 洋二 TEL 03-5985-6827  
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月14日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	7,086	14.1	348	3.5	348	0.9	222	0.0
26年3月期第1四半期	6,208	10.1	337	18.0	345	18.7	222	17.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	19.77	—
26年3月期第1四半期	19.76	—

(注) 当社は、平成26年4月1日付で、普通株式1株につき2株の株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	11,879	4,253	35.8
26年3月期	11,325	4,201	37.1

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 4,253百万円 26年3月期 4,201百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
27年3月期	—				
27年3月期(予想)		0.00	—	15.00	15.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 当社は、平成26年4月1日付で、普通株式1株につき2株の株式分割を行っておりますが、平成26年3月期の期末配当金につきましては、当該株式分割前の実績を記載しております。

(注3) 平成26年3月期期末配当金の内訳 普通配当28円00銭 記念配当 2円00銭

### 3. 平成27年3月期の業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,497	6.4	613	△9.0	612	△9.6	385	△9.4	34.22
通期	27,583	4.4	1,334	2.9	1,333	1.7	838	6.4	74.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	11,280,000株	26年3月期	11,280,000株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	2,476株	26年3月期	2,476株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	11,277,524株	26年3月期1Q	11,277,524株

(注) 当社は、平成26年4月1日付で、普通株式1株につき2株の株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続きが実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、雇用情勢は緩やかに改善したものの、平成26年4月に実施された消費税率の引き上げの影響により、個人消費や住宅投資、民間の機械受注が大きく落ち込む状況となりました。また為替水準は、1ドル100円台前半の水準で比較的安定して推移することとなりました。

医療機器業界におきましては、平成26年4月に診療報酬が改定されました。これに伴い、当社の取扱商品に係る保険償還価格については、一般的に引き下げられることとなりました。

このような情勢のもと、当社では、経営の効率化や販売体制の強化に取り組み、業容の拡大を目指してまいりました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の売上高は7,086,233千円（前年同期比14.1%増）となりました。営業利益は、増収効果はあったものの、新商品の治験費用の発生等により販売費及び一般管理費が増加したことにより348,897千円（前年同期比3.5%増）となりました。また、経常利益は348,730千円（前年同期比0.9%増）、四半期純利益は222,913千円（前年同期比0.0%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ① 不整脈事業

既存顧客に対するサービスの充実に努めるとともに、新規顧客の開拓にも注力いたしました。その結果、電極カテーテルやCRT-D（両室ペーシング機能付き植込み型除細動器）等の主力商品の販売数量が増加し、当第1四半期累計期間の売上高は5,600,840千円（前年同期比8.9%増）、セグメント利益は784,086千円（前年同期比8.4%増）となりました。

## ② 虚血事業

輸入総代理店として取り扱っているエキシマレーザ血管形成システムの関連商品が、本体の普及に伴って好調に推移いたしました。また、冠動脈ステント等を取り扱っている販売代理店としても、新規顧客の開拓に注力し、好調に推移いたしました。その結果、当第1四半期累計期間の売上高は1,132,559千円（前年同期比19.8%増）、セグメント利益は366,235千円（前年同期比5.5%増）となりました。

## ③ その他

脳外科関連商品の販売が好調に推移するとともに、大型機器の販売があったことから、当第1四半期累計期間の売上高は352,832千円（前年同期比192.0%増）、セグメント利益は35,460千円（前年同期比118.2%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末に比べ540,450千円増加し、11,112,679千円となりました。これは主に、法人税等の納税及び配当金の支払い等により、現金及び預金が458,263千円減少したものの、売上高の増加に伴って受取手形及び売掛金が758,269千円増加したことによるものであります。固定資産は、前事業年度末に比べ14,269千円増加し、767,246千円となりました。これは主に、無形固定資産が9,807千円増加したことによるものであります。

これらの結果、当第1四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末と比べ554,719千円増加し、11,879,925千円となりました。

## (負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末に比べ499,938千円増加し、7,340,404千円となりました。これは主に、納税により未払法人税等が237,000千円減少したものの、仕入高の増加に伴って買掛金が542,550千円増加したことによるものであります。固定負債は、前事業年度末に比べ3,029千円増加し、286,286千円となりました。これは主に、長期借入金が5,622千円減少する一方、退職給付引当金が6,882千円増加したことによるものであります。

これらの結果、当第1四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末と比べ502,967千円増加し、7,626,691千円となりました。

## (純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ51,751千円増加し、4,253,234千円となりました。これは主に、剰余金の配当により169,162千円減少したものの、四半期純利益により222,913千円増加したことによるものであります。

これらの結果、自己資本比率は35.8%（前事業年度末は37.1%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成26年5月15日公表の「平成26年3月期 決算短信」における業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,186,862	2,728,598
受取手形及び売掛金	6,584,632	7,342,901
商品	550,707	789,403
繰延税金資産	141,000	129,000
その他	111,326	123,674
貸倒引当金	△2,300	△900
流動資産合計	10,572,228	11,112,679
固定資産		
有形固定資産	298,896	302,570
無形固定資産	42,081	51,888
投資その他の資産		
投資有価証券	212,129	209,024
差入保証金	116,467	116,285
繰延税金資産	73,000	76,000
その他	10,402	11,477
投資その他の資産合計	411,999	412,787
固定資産合計	752,977	767,246
資産合計	11,325,206	11,879,925
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	5,931,865	6,474,416
1年内返済予定の長期借入金	93,533	66,365
未払法人税等	368,000	131,000
賞与引当金	218,939	101,435
売上値引引当金	—	135,957
その他	228,128	431,230
流動負債合計	6,840,466	7,340,404
固定負債		
長期借入金	53,347	47,725
退職給付引当金	148,930	155,812
役員退職慰労引当金	70,918	72,806
その他	10,061	9,942
固定負債合計	283,257	286,286
負債合計	7,123,723	7,626,691
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	344,457	344,457
資本剰余金	314,730	314,730
利益剰余金	3,510,851	3,564,602
自己株式	△547	△547
株主資本合計	4,169,492	4,223,242
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	31,990	29,991
評価・換算差額等合計	31,990	29,991
純資産合計	4,201,482	4,253,234
負債純資産合計	11,325,206	11,879,925

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	6,208,706	7,086,233
売上原価	5,121,904	5,900,451
売上総利益	1,086,802	1,185,782
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	269,920	296,319
賞与引当金繰入額	93,364	101,435
役員退職慰労引当金繰入額	2,012	1,887
退職給付費用	11,467	7,088
その他	372,847	430,153
販売費及び一般管理費合計	749,612	836,884
営業利益	337,190	348,897
営業外収益		
受取利息	61	64
為替差益	—	2,201
貸倒引当金戻入額	12,338	1,400
デリバティブ評価益	3,782	—
その他	353	2,126
営業外収益合計	16,536	5,792
営業外費用		
支払利息	371	196
為替差損	7,600	—
デリバティブ評価損	—	5,763
営業外費用合計	7,972	5,959
経常利益	345,754	348,730
特別損失		
固定資産除却損	23	—
特別損失合計	23	—
税引前四半期純利益	345,730	348,730
法人税、住民税及び事業税	88,143	115,709
法人税等調整額	34,719	10,106
法人税等合計	122,862	125,816
四半期純利益	222,868	222,913

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。